

「災害時要援護者避難支援計画(素案)」に対するパブリックコメントの結果報告

- 1 実施日 平成23年3月1日(火)～平成23年3月14日(月)
- 2 実施方法 市役所(市民生活課、情報公開コーナー)、市ホームページ
- 3 応募数 4件
- 4 意見及び回答

整理番号	意見・質問要旨	回答
1	今回の対象者について、一元的に基準を示すのではなく災害時に支援が必要な方を記入してはどうか。	計画では、支援を希望されるすべての方の登録を考えています。申請書の記載方法が対象者を限定するような印象を与えていると考えられますので、記載の方法を検討するとともに、わかりやすい説明に努めます。
2	① 福祉サービスの欄では分かりづらいので、作業所や学校に通っている人は、その通所(学)先を別欄に記載できるようにしてほしい。 ② 常備薬、アレルギーの種類、発作の有無など個人の状況で知っておいてほしいことを記載する欄や説明がほしい。	申請者個々の日常生活の状況等を記載しやすいように変更いたします。
3	サポート側に子ども会や学校に入ってもらってはどうか。	被災者の安否確認には地域の方の協力が必要です。計画では、さまざまな団体に協力を呼びかけ、より迅速な安否確認が行えるよう連携を進めます。
4	申請書に地図が必要ではないか。同内容のことを地域安心システムとして社会福祉協議会からも出ています。	地図は、迅速な安否確認に役立つものと考えますので、地図記載欄をもうける方向で調整いたします。 災害時の情報伝達・安否確認等を円滑に実施できるよう地域安心システムなど社会福祉協議会が実施している取り組みとも相互に連携し、自助・地域の共助を基本とした効果的な支援活動の実施に努めていきます。